

天沼中だより

令和元年9月27日
杉並区立天沼中学校

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumachu/>

「生きる喜び」「いのちの授業」

校長 水野 英利

残暑の中、二学期が始まりました。子どもたちは生徒会選挙を終え、学芸発表会の準備や定期考査への取り組みなど、年度の後半に向け早くも活発な動きを見せています。夏休み明けの生活リズムの変調を心配していましたが、それを少しも感じさせないのは、ご家庭で規則正しい生活を送っていたからに違いありません。保護者の皆様に感謝申し上げます。

その夏休み。いくつか校外での活動を見に行くにつけて思ったことは、一生懸命さに見る「生きる喜び」でした。

吹奏楽コンクールは練馬文化センターで行われました。舞台に集う子どもたち。今まさに演奏が始まるというその瞬間、数秒の静寂があります。指揮台に立つ明石先生の動きをじっと見つめる演奏者。練習中、手を焼いたあの子もこの子も焦げるような視線を向けてその瞬間を待っています。いざ演奏が始まれば、幾重にも流れ作業のごとく自らの楽器で音を重ねていく有り様は、ひたむきで無心ができる業でした。演奏が終わり、引き上げてきた子どもたちに一声かけると満足そうな笑みが返ってきました。やり切ったという満足感は大きな喜びの体験であつたに違いありません。

炎天下の日大二中のグラウンドでは青少年育成委員会が主催する天沼地区野球大会が行われました。部員が3名のため出場が困難と思われましたが、長く外部指導員としてお世話になっている本徳コーチのご尽力により4校による合同チームが結成され、無事参加することができました。本校の3名のうち1名は3年生です。彼は、部員が1名になった時も野球を続けてきました。まして、受験勉強に意識が高い3年生の夏に、今こうして立っているのです。顔を真っ赤にしながらマウンドでただひたすらキャッチャーめがけて投げる一球一球に「がんばれー」と叫ばずにはいらられませんでした。試合が終わり、負け試合に

責任を感じてか、目線を合わせようとはしない彼に、どうしても労をねぎらいたくてそばに寄りました。「ご苦労様、これで終わったな」と声をかけると、「ハイ」とすがすがしい返事が返ってきました。それは、3年間の自分の存在を確かめるにふさわしい言葉でもありました。

子どもたち一人一人に感動する様々な体験があります。その感動は、豊かな感性と深い想像力によりもたらされ、生活の中で生きる喜びを味わうことがきっかけとなり湧き上がるものでしょう。こうした実感の体験はそれだけで終わらせてはなりません。大切なのはその実感が具体的な行動となって現れることです。すなわち、「生きる喜び」が「いのちの大切さ」としての見方や考え方を身に付け、それらをもとに行動することが重要です。

少子化や都市化、情報化の社会の中でいのちを実感する機会が失われつつあると言われています。そこに生きる子どもたちに生きる喜びやいのちの大切さをどのように伝えていけばよいのでしょうか。その一つとして体験を通して伝える方法があると考えます。本校では10月23日(水)を「いのちの教育」の日として全校により「誕生学」「がん教育」「臓器移植」について授業を行います。この体験が一人一人の子どもたちの想像力を刺激し、心に刻まれることで、生きている喜びを感じ、いのちの大切さを実感し、さらに行動へとつながることを期待しています。保護者や地域の皆様とも一緒に考える機会にしたいと思いますので、ぜひ、ご参観くださいますようお願いいたします。



～AKA～

小学生授業体験・部活動体験

9月9日～13日

天沼中学校では、近隣小学校との連携を「AKA」と呼んでいます。先生方の交流、研修と協働を積み重ね、毎年、児童・生徒どうしの交流も進めています。



9月9日は、160人もの沓掛小・天沼小の6年生が、中学校の授業体験に来てくれました。ランドセル姿の小学生がたくさん、天中に集まりました。



国語の中田先生の授業
社会の徳永先生の授業
数学の堀江先生の授業
数学の大木先生の授業
音楽の明石先生の授業
美術の大塚先生の授業
理科の河西先生の授業
英語の中村先生の授業
保健体育科の河合先生・
今川先生の授業

どの授業にも熱心に取り組んでいました。もうすぐ中学生ですね！



「中学校の図書館体験」
も大盛況でした。



この週は毎日、部活動体験もありました。小学校6年生が希望する部を選び、5日間のうち何度も参加する児童もあり、中学生と交流しながら楽しそうに部活動に参加していました。

次回AKAの取組みは、
1月11日土曜授業において
小中の3校で、学年ごとに百人一首や授業サポート、HUG訓練での交流になります。



～土曜授業～

防災教育の日（震災救援所訓練）9月14日



防災月間である9月、本校では防災教育の日として、震災救援所訓練に全校生徒が参加する形で行われました。まず、全員が「避難者カード」に氏名を記入して提出したあと、1年生と2、3年生に分かれて訓練を行いました。

1年生の訓練 スタンドパイプ放水訓練 消火器訓練
包帯法訓練 毛布担架訓練 AED訓練
タブレットPCでの「子ども防災検定」

また、1年生の「中学生レスキュー隊」の一部が、防災食のアルファ米をパックに詰める活動を手伝いました。

2、3年生の訓練

HUG訓練（ひなんじょうんえいげーむ）

保護者の方、地域の方に入っただき、縦割り郷中班で3年生がリーダーとなって「避難運営問題」に取り組みました。

最後に、レスキュー隊長が、震災救援所連絡会や消防署、消防団の方々にお礼の言葉を述べました。

◆HUG訓練に参加された保護者の方、地域の方の感想から（一部）◆

- もう少し時間があってもよいと思いました。
- 中2、中3の方々も理論的に人を配置しておもしろかった。自主的に動いている上級生を見て安心した。ゲームの中身が親しみやすく、想像しやすいものだった。校長先生の、「初めてでは体が動かないから、練習しておく」という考えに感動しました。
- 中学校の校舎内のことをよく把握していて、瞬時に判断して決められていたところが良かった。大人があまり助言しなくても判断する力があり、しっかりされていました。
- 大人でも難しい内容でした。厳密な正解はないと思いますが正解例がほしいと思いました。
- いつ何が起きるか分からない今の時代、このように具体的にシミュレーションすることはとても大切なことだと思いました。
- 飛び入り参加でしたが、とても楽しかったです。大人でも難しい内容のグループワークなのに、すぐに役割分担できてテキパキと作業していくことができる子どもの姿に、中学生は立派だなと思いました。訓練は本当に楽しい内容で、人によって考え方が違うということ、違っているからより良い結論が出せるということ（わかっていたつもりでしたが）再確認できました。本当に有事の際に同じように冷静に行動したり判断したりできる自信はまったくありませんが、今回の経験が必ず役に立つだろうと思います。来年も参加したいです。
- HUGカードがオリジナルで当事者感があって良かったです。
- 時間があれば年に数回行ってもいいイベントではないかと思います。生徒たちがどんどん意見を出してくれるので、いざというときに役に立つのではないかと。
- 前日の夜、息子が、中学生がHUG訓練をしても発言権がないだろうから意味がないのでは、というようなことを言っていました。訓練をまったくしていない大人よりも、訓練をして校内のことを熟知している中学生の方がよほど役に立つことがあると思うので、臆することなく実際に被災したときも発言し、活動してほしいと思います。子どもの頃にこのような訓練を受ける機会が少ないのが現状なので、ぜひ続けて、訓練をやる意味をきちんと伝えてほしいです。

生徒会役員選挙9月5日・委員会、係改選



生徒会組織や部活動組織が3年生から2年生を中心にバトンタッチされる2学期。まずは生徒会役員選挙立会演説会が行われ、それぞれ立派に「天沼中のこれから」について演説してくれました。本物の記載台、投票箱を使っの投票で、一票の責任を自覚してくれたことと思います。

常任委員や係も各学級で話し合っ改選され、委員長も2年生になりました。詳しくは学年だよりをご覧ください。

家庭SNSルールのお話し合い、ありがとうございました

話し合おう持たせる責任持つ責任

7月に郷中（縦割り班）で学校SNSルール「迷惑行為ダメ絶対！」の「迷惑行為」とはどんなことか、を話し合いました。さらに、東京SNSルールを確認し、夏休みには家庭ルールを話し合う「宿題」を出しました。

家庭ルールの中で、傾向としてもっとも多かったのは、「時間」のルールです。〇時以降は使わない、〇時間以内に、などです。次に、スマホ等を使う際はリビングで、など、場所のルールも次に多かったようです。SNSは保護者にチェックしてもらい、個人情報流さない、なども多く見られました。また、「ルールを破った時には、なぜ破ってしまったのか、家族で話し合う」という、「守れなかったときルール」も考えてくださったご家庭もありました。詳細は各学年だよりに掲載しています。各ご家庭のご協力ありがとうございました。

学芸発表会＜音楽発表会・展示の部・舞台の部＞

- 音楽発表会（杉並公会堂） 10月11日（金）
- 展示の部 10月4日（月）～10月19日（土）
- 舞台の部 10月19日（土） 10：00～11：00

詳細は、来週配布するプログラム等をご覧ください。
同時に、杉並公会堂用の入場カードをお配りしますの
で、当日必ず記入してお持ちください。

お知らせ 2020東京オリンピック観戦について

公立学校生徒のオリンピック観戦について、本校は次のように割り当てが決まったとの連絡が東京都教育委員会から入りました。種目はラグビー（東京スタジアム）です。現在のところ、日時・場所・種目が決まっているだけです。詳細は決まり次第お知らせいたします。

令和2年7月27日（月） 16：30～19：30 新1年全員
7月31日（金） 16：30～19：30 新2年全員
8月 1日（土） 16：30～19：00 新3年全員

いのちの教育 10月23日（水）

＜誕生学・がん教育・臓器移植＞

杉並区立天沼中学校 「いのちの教育」

「いのち」について一緒に考えてみませんか？

- 1 実施日 令和元年10月23日（水）
- 2 時間 11：50～12：40、13：35～14：25
- 3 内容

第1、2学年 「誕生学」

講師：誕生学協会認定 誕生学アドバイザー3名
※生まれてきた力を知ることによって自己肯定感を高めると共に、セルフケア意識を高めます。

第2学年 「がん教育」

講師：国立国際医療研究センター病院 緩和ケア科 徳原 真 医師
※現在2人に1人が罹患する病気であることを知ると共に、自他との関わりについて考えます。

第3学年 「臓器移植」

講師：日本臓器移植ネットワーク 広報・啓発アドバイザー
※臓器移植の歴史や現状について学び、いのちや倫理について考えます。

4 時間・会場	1学年（会場）	2学年（場）	3学年（会場）
11：50～12：40	誕生学（1年生各教室）	がん（2年生各教室）	※通常授業
13：35～14：25	※通常授業	臓器移植（3年生各教室）	臓器移植（視聴覚室）

- ※ 通常授業は、各教科の授業を行います。
5 授業参観を希望される方（本校の保護者以外）は、以下の①～③までにお申し込みください。
① 次のページにある「参観希望」をご記入
② 本校への行き方は、本校ホームページをご覧ください。
③ 本校の自転車駐輪場は、校舎裏のグラウンド裏の自転車置き場です。

詳細は、別途お配りした
お知らせか、ホームページを
ご覧いただき、ぜひ
ご参観ください。